

用賀地区社協だより

第46号

発行：用賀地区社会福祉協議会



令和5年6月

用賀地区社協会長 新年度のご挨拶



会長 江藤真理子

コロナ禍の完全収束の無いまま3年が過ぎ、5月の連休明けには今までの多くの規制も解除されました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今期も用賀地区社会福祉協議会会長を務めさせていただくことになりました江藤真理子です。皆様のお力添えをどうぞ宜しくお願い申し上げます。

普段の「ふ」暮らしがの「く」幸せになるようにの「し」との福祉の精神を守りながら地域の皆様の笑顔がより多く見られるような活動を進めていきたいと思えます。

後になりましたが民生委員はじめ、各町会、各学校関係、行政機関などの皆様の変りませんご理解・ご協力・アイデア等をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

社協会費募集の御礼とお願い

社協事業にご賛同いただいた皆さま、ご理解とご協力いただき、誠にありがとうございました。

コロナ禍で、例年とは異なる会費募集方法となりましたが、たくさんの方にご協力をいただき心より御礼申し上げます。

いただいた会費は用賀地区社協の活動や、世田谷区社協が実施する事業に活用させていただきます。本年度も皆さまのご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

(令和4年度)

| 一般会員 | | 特別会員 | | 法人会員 | | 合計 | |
|------|---------|------|---------|------|---------|-----|---------|
| 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 80 | 123,500 | 37 | 606,000 | 26 | 170,000 | 143 | 899,500 |

～社協会費のご協力をお願いします！～

「社協会費」は、地域の皆さまの

福祉向上に役立てられています。

世田谷区社会福祉協議会の取り組みに50%
用賀地区社会福祉協議会の取り組みに50%、
さまざまな地域福祉を推進する活動の資金に
活用しております。



会員種別

一般会員：300円以上5,000円未満

特別会員：5,000円以上

法人会員：5,000円以上

※法人会費 につきましては、法人税法上の
「損金算入」の対象になります



用賀地区社協の取り組みは裏面に載せております！是非ご覧ください♪

問合せ先：社会福祉協議会用賀地区事務局 090-9818-3740(受付 8:30～17:00)

♪地区社協事業や地域のイベント情報を取得することができます♪

○地区 HP「せたがや福祉団体情報サイト」



QRコードから HP に飛べます

地区を選択♪

⇒玉川地域⇒用賀地区を選択

○メールマガジン



QRコードを読み込み空メール送信！

届いたメールのURLをクリック！

必要事項を入力して登録♪

地域福祉推進事業

子ども子育て分野

安心して子育てができるまちへ

- 福祉学習
思いやりと支えあい的心を育て
- 赤ちゃん子どもの講習会
子育ての支援、地域交流の機会づくりとして
- 地域イベント
京西アカデミー、桜町なつまつり、YCC、上戸賀こどもまつり等に参加し、福祉啓発を行う
- 子育てママのリラクゼーション
親子の孤立予防、個別の育児相談や地域とのつながりの機会をつくる



高齢者分野

いつまでも健やかに暮らせるまちへ

- ウォークラリー
一人暮らし高齢者を対象に交流と閉じこもり予防のため、実施する
- 終活講座
長く地域で暮らしていけるよう、必要な知識・準備について伝える



障がい者分野

お互いに理解しあえるまちへ

- 障害理解
障害の有無に関わらず、どなたでも安心して過ごせる居場所づくりを行う。
- さらに、障害に理解のあるまちづくりを目指す。



地域連携

誰もがが住みやすいまちへ

- 居場所づくり
どなたでも集うことができる居場所づくりに向けて話し合いを行う
- 食品・日用品応援プロジェクト、ホンデリング
地域の方から食品・日用品を寄付を募り、必要な方へお渡しや本の寄付を募り、犯罪被害者支援へつなげる



用賀地区社会福祉協議会の取り組み ~わたしたちが目指すまち~
人の和を大切に、知り合い、支えあう心豊かなまちづくり

見守り事業

○あんしんカード

いざという時のための緊急ツール

地域住民へあんしんカードの周知を行う

○見守りネットワークづくり

地域活動団体と情報や地区課題を共有する場

○子ども子育てネットワーク検討会

安心して子育てができるまちになるよう子育て関係団体と連携を図り、子育て世代の課題に向けて検討や情報共有を行う



人材育成事業

○地区サポーター懇談会

地域ボランティアの育成、交流を図る

○スマホ講座

スマホを活用して、繋がるツールとしてスマホ講座の実施と併せて、新たな地域活動者の発掘の機会をつくる



組織運営

○総会・運営委員会

○広報・啓発

○社協会費募集活動

○歳末たすけあい・地域支えあい募金

